

重大ニュース！

ベネフィットを使用すると、グリーンカードを取得あるいは米国市民になる可能性が損なわれますか？

米国市民権・

移民サービス局は次のように述べています：

まだグリーンカードを持っていない場合、

😊 あなた、あなたのお子さんまたは他の家族が右欄の内容を使用する場合でも、グリーンカードを取得する可能性を損ないません：

- ・ヘルスケア、例えば：メディケイド、NJ FamilyCare、WIC、妊婦健診、無料または低コストの医療的ケア
- ・フードプログラム、例えば：食券、WIC、給食やその他の食料援助
- ・現金を提供しない他のプログラム。例えば：公共住宅、災害救助、保育サービス、職業訓練、輸送商品券

☹️ 後に、グリーンカードの取得に問題があるかもしれませんが、右欄の場合に限られます：

- ・あなた、あなたのお子さんまたは他の家族が現金福祉を受け取る。例えば：貧困家庭一次扶助（TANF）、補足的なセキュリティ収入（SSI）、連邦補足的保障所得（制度）（GA）
- ・メディケイドまたは他の公金が料金を支払う介護施設または他の長期ケアを受けている

NJ FamilyCare は適用される連邦市民権法を遵守し、人種、肌の色、国籍、性別、年齢、障害に基づく差別を行いません。その他の言語を使う場合は、言語支援サービスが無料で提供されます。1-800-701-0710 (TTY:711)にお電話ください。

既にグリーンカードを持っている場合

😊 あなた、あなたのお子または他の家族が右欄の内容を使用する場合でも、グリーンカードを失うことはありません:

- ・ヘルスケア。例えば、メディケイド、NJ FamilyCare、WIC、妊婦健診、無料または低コストの医療的ケア
- ・現金福祉
- ・長期ケア

😞 しかしながら、右欄のいずれかの場合、問題になることがあります:

- ・米国を継続して6ヵ月以上離れた場合、そして、現金福祉または長期ケアを使用した場合、
- ・または、極度にまれな例では、米国に入国する前から存在していた理由（病気または障害）で、米国へ入国後、最初の5年間に現金福祉または長期ケアを使用する場合

あなたが難民または政治的亡命者である場合、

😊 グリーンカードを得る可能性を損なうことなく、現金福祉、ヘルスケア（例えばメディケイドまたはNJ FamilyCare）、フードプログラム、現金以外のプログラムを含むいかなるベネフィットでも使用できます。

😊 現金福祉、ヘルスケア（例えばメディケイドまたはNJ FamilyCare）、フードプログラム、現金以外のプログラムを含む合法的に受けるベネフィットを受けるための米国市民権を与えられます。

親類の保証人になりたい場合、

😊 現金福祉、ヘルスケア（例えばメディケイドまたはNJ FamilyCare）、フードプログラム、現金以外のプログラムを含むベネフィットの使用が、あなたが親類の保証人となることを妨げることはありません。

しかし、あなたまたは共同保証人は、親類を支援するのに十分な収入をかせぐことを示す必要があります。

子供たちの健康保険を申し込む場合、その家族は自分自身の社会保障番号を提供する必要はありません。アプリケーションで提供される情報は機密扱いで、共有されることはありません。

NJ FAMILY CARE

Affordable health coverage. Quality care.

1-800-701-0710

TTY:711